

彙 報

教員の主な研究活動・社会活動 (2010年11月から2011年10月まで)

*各学科ごと、五十音順に掲載

*新採用の教員の場合は、過去5年間の業績を含む

福祉コミュニティ学科

伊藤 健次

I. 主な研究活動（論文・著書等の名称、単著・共著別等、発行・発表の年月等、概要）

〈論文〉

1. 英米教育成果に基づく専門職連携教育の開発
～学際統合型専門職連携プログラムより～
共著 山梨県立大学人間福祉学部紀要6:47-56
2011年3月
2. 移乗動作技術教育の変遷に関する研究 新カリキュラムにおける介護技術教育—その1—
単著 山梨県立大学人間福祉学部紀要6:71-75
2011年3月
3. 看護基礎教育における立ち上がり動作介助の
教育内容・方法について
共著 甲府看護専門学校紀要2 32-45 2011
年3月

〈報告書〉

1. 学際統合型専門職連携教育開発プロジェクト
—最終報告書— 50-56 頁の執筆担当
山梨県立大学 教育GP執行部 2011年3月

II. 社会活動

- ① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

〈行政・関係団体活動〉

山梨県社会福祉士会：研修委員 2006年～
日本認知症ケア学会：認知症ケア専門士認定試験面接審査員・論文審査員 2006年～
認知症ケアジャーナル査読委員 2008年～
山梨県介護福祉士会：介護福祉士養成実習施設

実習指導者特別研修企画委員 2008年～

社会福祉法人八ヶ岳名水会第三者委員 2010年～

山梨県介護支援専門員協会生涯学習体系委員
2010年～

〈主な所属学会〉

日本介護福祉教育学会、日本介護福祉学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本認知症ケア学会

〈科学研究費研究〉

研究代表者として「自立支援を実現する介護技術教育に関する実践的研究」学術研究助成基金助成金（若手研究B） 課題番号 23730527

- ② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

1. 神奈川県横浜市戸塚区主任ケアマネ事例検討会スーパーバイザー 2007年～
2. 神奈川県横浜市栄区主任ケアマネ事例検討会スーパーバイザー 2007年～
3. 甲府市ケアマネ連絡会事例検討会スーパーバイザー 2007年～
4. 山梨県介護支援専門員専門研修課程・更新研修Ⅰ講師 2008年～
5. 山梨県主任介護支援専門員研修会 講師 2008年～
6. 山梨県介護実習普及センター「介護職員指導者研修」講師 2009年～
7. 神奈川県老人保健施設協会「支援相談員部会新人研修」講師 2009年～
8. 有限会社アルファード・キッド職員研修会講師 2010年～

- 9、読売理工医療福祉専門学校「介護福祉士筆記試験対策講座」 2010 年～
- 10、山梨県キャリア形成支援事業 研修会講師 2010 年～
- 11、「ワーカーズコープ おてっと・こころのサポート研修会」講師 2010 年～
- 12、山梨県社会福祉事業団中堅職員研修（Ⅱ）講師 2011 年～
- 13、山梨県社会福祉事業団「職場で活用するコーチング研修」講師 2011 年～
- 14、介護老人施設トリアス事例検討会講師 2011 年～
- 15、関東地区知的障害関連施設種別代表者会議生活支援部会コーディネーター 2010 年 11 月 26 日

大塚 ゆかり

I. 主な研究活動

1. プロジェクト研究 地域研究交流センター「青少年を対象とした自殺予防に教育の推進に関する研究2」報告書
2. 共同研究 地域研究交流センター「障害者自立支援法時代の基礎自治体における地域生活支援の人材開発：山梨モデルの研究その2」報告書

II. 社会活動

- ① 所属学会、研究団体等
日本精神保健福祉士協会、日本社会福祉学会、日本精神科リハビリテーション学会、SST 普及協会、日本精神衛生学会 他
- ② 研修会・講演会活動等
山梨県立大学地域研究交流センターコミュニティカレッジ ライフプラン講座講師「ピアサポートについて」2010.12.11
NPO 法人ワーカーズコープおてっと研修会「心のサポート」講師 2011.2.8/22
笛吹市ボランティアぴあぴあ研修会 講師 2011.2.12
甲府市社会福祉協議会「心の健康ボランティア養成講座」講師 2011.2.23
北海道名寄市職親会「ジョブコーチ研修」講

師 2011.6.12
岐阜圏域ピアカウンセリング研修会講師 2011.6.18, 7.9, 9.10
荻野病院研修会「就労支援と街づくり」講師 2011.9.22
山梨県精神保健福祉士協会「基礎研修Ⅰ」講師 2011.10.23

③ その他

やまちゃんサロン主催（山梨県立大学にて月1回開催）（住民と学生を対象としたピアカウンセリングを用いたサロン）
山梨県の精神保健福祉を考える会「やりま商会」主催
社会福祉法人「JHC 板橋会」監事
NPO 法人旭川ひだまりの会 理事
社会福祉法人山梨立正佼成園 子どもの権利擁護委員会第三者委員
NPO 法人のっぴいの里 理事

大津 雅之

I. 主な研究活動

〈著書〉

1. 共著「第4章ケースワーク演習 1. ケースワーク事例『強いこだわりをもつ知的障害者とその家族への援助』」松井圭三・小倉毅編『社会福祉援助技術』大学図書出版、2008 年 4 月、50-57 ページ

〈論文〉

1. 単著「適切な自己覚知を考える（1）—拡大する定義と今日の教育内容の整理—」『花園大学社会福祉学部研究紀要』第 16 号、2008 年 3 月、97-109 ページ
2. 単著「社会福祉分野における『自己覚知』に対する考察—概念・必要性・方法論の視点から—」『ヒューマンセキュリティ・サイエンス』第 4 号、2009 年 7 月、45-62 ページ

〈研究ノート〉

1. 単著「適切な自己覚知を考える（2）—福祉分野における『自己覚知』の歴史的変遷—」『花園大学社会福祉学部研究紀要』第 19 号、2011 年 3 月、107-126 ページ

〈学会発表〉

1. 単独発表「福祉学分野から考察するトランスパーソナル心理学／精神医学の活用とその展望—『自己覚知』(self-awareness)と『禅』の概念を中心として—」日本トランスパーソナル心理学／精神医学会 第8回学術大会、2007年11月
2. 単独発表「適切な自己覚知を考える—拡大する定義の整理ならびに問題点への考察—」花園大学社会福祉学会 第8回大会、2008年2月
3. 単独発表「福祉分野における『自己覚知』の問題点—『自己覚知』の重要性をふまえての考察—」ヒューマンセキュリティ・サイエンス学会 第4回研究大会、2008年9月
4. 単独発表「『自己覚知』という翻訳が持つ課題—self-awarenessの本来的概念との比較を中心に—」花園大学社会福祉学会 第9回大会、2009年1月
5. 単独発表「『自己覚知』の方法論に対する注意喚起の必要性」花園大学社会福祉学会 第10回大会、2010年1月
6. 単独発表「利用者側から捉えた自己覚知に対する批判的検証」花園大学社会福祉学会 第11回大会、2010年12月

Ⅱ. 主な社会活動

〈所属学会〉(2011年現在)

- ・日本社会福祉学会、日本介護福祉学会、ヒューマンセキュリティ・サイエンス学会、花園大学社会福祉学会

〈職能団体〉(2011年現在)

- ・社団法人日本社会福祉士会、社団法人日本介護福祉士会

〈その他〉

- ・同志社大学大学院総合政策科学研究科 2007年度 R・A
- ・同志社大学大学院総合政策科学研究科 2008年度 T・A
- ・同志社大学政策学部 2008年度 T・A
- ・同志社大学大学院総合政策科学研究科 2009年度 T・A
- ・同志社大学大学院総合政策科学研究科 2010

年度 T・A

小川 純

1. 主な研究活動

〈論文〉

- ・単著「高齢者疑似体験効果の属性比較～高校生とヘルパー養成講座受講生の比較から～」明星大学通信制大学院研究紀要『教育学研究』第7号、2007年
- ・単著「動作解析ソフトウェアを活用した介護・看護・リハビリ分野に共通する動作の分析～介護分野に焦点をあてて～」身延山大学東洋文化研究所所報第12号、2008年

〈報告書〉

- ・共著「動作解析ソフトウェアを活用した介護・看護・リハビリ分野に共通する動作の分析」山梨県立大学地域研究交流センター 2007年度研究報告書、2008年
- ・共著「動作解析ソフトウェアを活用した介護・看護・リハビリ分野に共通する動作の分析Ⅱ」山梨県立大学地域研究交流センター 2008年度研究報告書、2009年
- ・共著「動作解析ソフトウェアを活用した介護・看護・リハビリ分野に共通する動作の分析Ⅲ」山梨県立大学地域研究交流センター 2009年度研究報告書、2010年

2. 主な社会活動

- ・福祉用具専門相談員養成講座講師、2009年～現在
- ・介護福祉士国家試験実施試験委員、2010年～現在
- ・キャリア形成訪問事業講師、2009年～現在
- ・キャリア形成訪問事業国家試験対策講座講師、2011年

〈所属学会〉

- ・日本保健医療社会学会、日本介護福祉士教育学会、日本森林療法協会

神山 裕美

1. 主な研究活動

①論文・著書

- ・単著「コミュニティソーシャルワークにおけるスーパービジョン」『コミュニティソーシャルワーク』7号、中央法規、2011年6月、34～43頁
- ・共著「英米教育成果に基づく専門職連携教育の開発～学際統合型専門職連携プログラムより～」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第6巻2011年、47-56頁
- ・共著「学際統合型専門職連携教育開発プロジェクト～看護・福祉学生協働による地域包括センターを核とした住民参加型ケアシステムを作る～」の一環として実施した地域包括支援センター職員研修会の成果」『山梨県立大学看護学部紀要』第13巻2011年、77-90頁

②報告書

- ・共著『文部科学省「質の高い教育推進プログラム（教育GP）」採択 学際統合型専門職連携教育開発プロジェクト～最終報告書～』2011年3月、200頁
- ・共著『文部科学省「質の高い教育推進プログラム（教育GP）」採択 学際統合型専門職連携教育開発プロジェクト～最終報告書（別冊）～成果報告会・シンポジウム報告書』2011年3月、83頁

③学会発表等

- ・共同発表『文部科学省「質の高い教育推進プログラム（教育GP）」採択 学際統合型専門職連携教育開発プロジェクト』大学教育改革プログラム合同フォーラム、2011年1月、秋葉原コンベンションホール
- ・共同発表「多職種間連携に必要な在宅認知症高齢者と家族に関するアセスメント・評価項目の検討」平成23年度石崎賞受賞 日本認知症ケア学会、2011年9月パシフィコ横浜

2. 主な社会活動

①所属学会・研究団体

- ・日本社会福祉学会 ・日本地域福祉学会 ・日本保健医療福祉連携教育学会
- ・日本認知症ケア学会関東甲信越部会委員（2005年～現在）
- ・特定非営利活動法人高齢者を支える学際的チー

ムアプローチ推進ネットワーク理事、（2007年～現在）

- ・特定非営利活動法人日本地域福祉研究所理事（2009年～現在）

②行政機関・関係団体等審議会

- ・豊島区地域包括支援センター連絡協議会会長（2008年～現在）
- ・豊島区保健福祉審議会委員（2009年～現在）
- ・豊島区社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーク・スーパーバイザー（2009年～現在）
- ・豊島区介護保険事業計画委員（2010年～現在）
- ・豊島区社会福祉協議会社会福祉活動計画副委員長（2011年3月～現在）

3. 主な研修会・講演会等の活動

- ① 地域保健福祉計画における地域包括支援センターの役割

豊島区保健福祉部中央保健福祉センター 2010年12月

- ② 「コミュニティソーシャルワーク講義と事例のスーパーバイズ」

(1) 山梨県社会福祉協議会 2010年12月

(2) 日本社会事業大学文京キャンパス 2011年7月

(3) 茨城県主任介護支援専門員研修 茨城県庁 2011年8月

- ③ 「グループの力を生かす連携と協働」

甲府城西高校 2011年5月

- ④ 「健康生活支援ノート活用の実例」（民生委員研修会）

島根県海士町役場・社会福祉協議会 2011年6月

- ⑤ 『文部科学省「質の高い教育推進プログラム（教育GP）」採択 学際統合型専門職連携教育開発プロジェクトについて』山梨県立大学学術交流会 2011年6月

- ⑥ 「山梨の住民活動と地域福祉」リレートーク

コーディネーター 甲府富士屋ホテル

「やってみるじゃん、介護予防の地域づくり」

分科会アドバイザー 笛吹市社会福祉協議会

第17回地域福祉実践研究セミナー・第1回山

梨県コミュニティソーシャルワークセミナー実

行委員、

甲府市、笛吹市、南アルプス市・中央市社会福祉協議会、及び山梨県社会福祉協議会と

日本地域福祉研究所共同開催 2011年8月

- ⑦ 「地域福祉活動計画の意義と役割～誰もがその人らしく暮らす地域づくりに向けて～」
(韮崎市地域福祉活動計画策定に伴う講演会)
韮崎市社会福祉協議会 2011年9月
- ⑧ 「地域の新たな支え合いとコミュニティソーシャルワーク」豊島区保健福祉部中央保健福祉センター職員研修会 2011年9月
- ⑨ 認知症ケア学会関東甲信越部会分科会報告座長 日本教育会館 2011年6月
- ⑩ ソーシャルワーク援助技術演習Ⅱ「ことぶき勸学院との交流授業」企画運営 2011年6月

川池 智子

I. 主な研究活動

(1) 論文

- 1、単著、保育者の「子育て支援」に関わる専門性とリカレント教育(その3)―まとめと考察: D・A. ショーンの「省察的実践家」モデルを手がかりにして―、山梨県立大学人間福祉学部紀要 第6号、21-41、平成21年3月、
- 2、佐野ゆかり・川池智子・川名はつ子・雨宮由紀枝・米山宗久・旭洋一郎、障害をもつ幼児と親へ向けての支援ネットワークに関する地域モデルの基礎的研究(I) 山梨県立大学人間福祉学部紀要 第6号、33-45、平成21年3月
- 3、単著、「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題
*「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その1)―保育者の「子育て・子育て支援」の実態と意識に関する調査を通して―平成16年3月、山梨県立女子短期大学紀要 第37号、91-106、「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その2)―2地域の保育者の調査を通して―、山梨県立女子短期大学紀要 第38号、47-60、平成17年3月、「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その3)―障害児等、特別な配慮を必

要とする子どもと親への支援―、山梨県立大学人間福祉学部紀要 第1号、43-64、平成18年3月の三部作の合本

4、単著、保育者の「子育て支援」に関わる専門性とリカレント教育

*「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その1)―保育者の「子育て・子育て支援」の実態と意識に関する調査を通して―、平成16年3月、山梨県立女子短期大学紀要 第37号、91-106 「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その2)―2地域の保育者の調査を通して―、山梨県立女子短期大学紀要 第38号、47-60、平成17年3月、「子育て・子育て支援」をめぐる保育政策の課題(その3)―障害児等、特別な配慮を必要とする子どもと親への支援―、山梨県立大学人間福祉学部紀要 第1号、43-64、平成18年3月 の3部作 合本

(2) 学会発表

- 1、保育者養成における学内教育とリカレント教育の連続性に関する研究―障がい児保育の分野に焦点をあてて―、日本教育制度学会第18回大会、平成22年11月
- 2、川池智子、雨宮由紀枝、川名はつ子、障がい児・発達の気になる子と親支援に関わる保育の専門性と連携―地域比較の研究を通して―、日本保育学会第64回大会、平成23年5月
- 3、単独発表、基礎自治体・圏域における障害幼児と親の支援ネットワークの特性に関する研究―地方3県の比較を通して―、日本社会福祉学会九州部会 第52回研究大会、平成23年、6月19日
- 4、特定課題セッション企画・コーディネート(共同討議報告者: 関西福祉科学大学・遠藤洋二、福井県立大学・小林明子、埼玉県立大学・寫末憲子)、社会福祉政策・実践における“地域モデル”を考える、日本社会福祉学会 第59回秋季大会、平成23年、10月8日
- 5、単独発表、“地域モデル”研究における「地域特性」と「地域格差」の相克―基礎自治体における障害児福祉に関する調査を素材として―

自治体学会第25回大会 研究発表セッション、
平成23年10月9日

II 社会活動

(1) 所属学会・研究団体

- 1) 日本社会福祉学会 会員
- 2) 日本社会福祉学会九州部会 会員
- 3) 日本保育学会 会員
- 4) 日本教育制度学会 会員
- 5) 自治体学会 会員
- 6) 社会福祉教育ネットワーク 会員
- 7) 山梨県医療社会事業協会

(2) 行政機関・関係団体等審議会等活動

- 1) 甲府市自立支援協議会 全体会 会長
- 2) 山梨県障害者施策推進協議会 委員
- 3) 山梨県 身体障害者等用駐車場利用適正化委員会 委員
- 4) 甲府市障害児者地域支援連絡会 すくらむ顧問
- 5) 甲府市 障害児の親の会 ぽぽ会員

(3) 講演・研修講師

- 1、「発達障害」から読み解く「児童虐待」—新たな視点からわかる予防の糸口—
大月市要保護児童対策地域協議会 研修、大月市、平成22年2月28日
- 2、私たちの人生と障がい—障がいの社会的理解を促す授業をめざして—、社会福祉教育ネットワーク例会 学習会 社会福祉教育ネットワーク 平成23年8月6日
- 3、子どもの力を育む、科学的知識にもとづく関わり—発達の気になる子・どの子も伸びる保育—、ファミリーサポートしょうわフォローアップ研修、昭和町、平成23年9月1日
- 4、発達障害とそのスペクトラムの子どもへの支援、平成23年度子育て支援リーダー養成講座、山梨県教育委員会、平成23年9月22日
- (4) ラジオ放送(平成21年11月～22年10月末)
 - 1、子どもの発達障害と“スペクトラム” FM甲府 生涯学習の時間 山梨学院大学 生涯学習センター 平成22年2月1日、2月3日(再放送)
 - 2、おとなの発達障害と“スペクトラム” FM甲

府 生涯学習の時間 山梨学院大学 生涯学習センター 平成22年2月8日、2月10日(再放送)

斎藤 秀子

1. 主な研究活動

〈論文〉

- ・共著「着衣の熱抵抗に関する研究(その3)—ウォームビズに対する着衣方法の検討—大妻女子大学家政系紀要第47号、14-160頁 2011年3月

〈学会発表〉

- ・「きもの」文化の海外発信をめざした中国での浴衣着装ワークショップ(社)日本家政学会第63回大会、2011年5月
- ・「ゆかたの着装を題材とした授業実践の試み」(社)日本家政学会第63回大会、2011年5月
- ・「和の生活文化を体験する家庭分野の授業実践中学校における浴衣の着付けを導入した試みから」日本家庭科教育学会第54回大会、2011年6月
- ・「ユニバーサルデザインビジネス啓蒙のための教育プログラムの開発」(社)日本家政学会被服衛生学部会第30回被服衛生学セミナー、2011年8月

〈報告書〉

- ・共著、地域資源を活かしたビジネス展開の可能性について—甲斐絹の伝承と発信のためのプログラム開発—、山梨県立大学地域研究交流センター、2010年度報告書、2011年3月
- ・共著、福祉の視点からみた服飾文化の形成について—日欧服飾文化の比較と教育プログラムの開発—服飾文化共同研究拠点、文化ファッション研究機構、文化女子大学、服飾文化共同研究最終報告2010、2011年3月
- ・共著、「きもの」文化の伝承と発信のための教育プログラムの開発—「きもの」の着装を含む体験学習と海外への発信—服飾文化共同研究拠点、文化ファッション研究機構、文化女子大学、服飾文化共同研究報告2010、2011年3月
- ・共著、福祉の視点からみた服飾文化の形成について—日欧服飾文化の比較と教育プログラムの

開発—2080～2011年度文部科学省委託服飾文化共同研究拠点事業報告、2011年3月

〈その他〉

- ・パンフレット編集「ゆかたがわかる—歴史・染め・縫い方・たたみ方がわかる—、文化ファッション研究機構平成22年度服飾文化共同研究『「きもの」文化の伝承と発信のための教育プログラムの開発—「きもの」の着装を含む体験学習と海外への発信—』研究グループ、2011年3月
- ・同上英語版編集“Introduction to the Yukata” Published by study group on “Development of educational program to promote cultural folklore and Kimono culture nationwide and to foreign countries through learning and experiencing how to wear the Kimono,” 2010 Joint Study on Clothing Culture, BUNKA Fashion Research Institute, October 1, 2011

2. 主な社会活動

〈所属学会〉

(社)日本家政学会、同被服衛生学部会、日本衣服学会、日本家庭科教育学会、繊維製品消費科学会

〈学会等活動〉

- 2008年11月～ 山梨県職業能力開発審議会委員
- 2009年度～ 日本衣服学会幹事
- 2009年11月～ 山梨県入札監査委員会委員
- 2010年12月 平成22年度日本衣服学会・科研費研究成果公開講座「衣服が発信するメッセージ」実行委員
- 2011年8月 (社)日本家政学会被服衛生学部会第30回被服衛生学セミナー実行委員

3. 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

- 2011年3月 地域研究交流センター研究報告会「地域資源を活かしたビジネス展開の可能性について—甲斐絹の伝承と発信のため

のプログラム開発—」

坂本 玲子

1. 主な研究活動

〈著書〉

- ・単著：「学校の適応障害」、『適応障害』原田誠一編、こころの科学セクション、日本評論社、2011年3月、13-23頁

2. 主な社会活動

〈行政・関係団体等活動〉

- ・個人情報保護法審査委員（山梨県）、2009年～現在
- ・精神科医とかかりつけ医連携強化検討委員会委員（厚生省事業）、2011年

〈所属学会〉

- ・東京精神医学会会員、日本精神神経学会会員、日本精神病理・精神療学会会員、日本認知療法学会幹事、日本不安学会評議員、日本睡眠学会会員

〈講演：38回〉以下抜粋

- ・支援者のメンタルヘルス、山梨県知的障害者支援協会、6月17日
- ・思春期の子どもたちの心の病理、山梨県総合教育センター、8月12日
- ・子育て講演会・座談会、すくすく健やか！山日YBS子育て応援プロジェクト、9月10日

佐野ゆかり

1. 主な研究活動

〈論文〉

- ・共著、「障害をもつ幼児と親へ向けての支援ネットワークに関する地域モデルの基礎的研究(I)」、『山梨県立大学人間福祉学部紀要』第6号、p.33～45、2011年3月

〈文化芸術活動〉

- ・日本舞踊の基礎「目と首と肩の基本練習」（デモンストレーションおよび指導）、舞踊鑑賞講座『舞踊への招待 目白三人の会～3つのダンスの世界～』サンシャイン劇場（東京池袋）2011年9月3

日

- ・テレビ出演 すなっぶ「自由に踊る」、テレビ東京、2011年9月28日放送

2 主な社会活動

〈所属学会〉

- ・日本体育学会・日本特殊教育学会・日本社会福祉学会・日本スポーツ精神医学会

〈関係団体等審議会等活動〉

- ・社会福祉法人鴻沼福祉会「評議員」

中島 朱美

1. 主な研究活動

〈著書〉

「学生・教員・施設職員のためのわかりやすい介護実習のすすめ方と記録の方法」(2011) ふうろう出版 (単著)

〈論文〉

「認知症対応型共同生活介護サービス従事者の労働環境の実情」(2011) 介護福祉学

2. 主な社会活動

- ①所属学会・研究団体、行政機関・関係団体・審議会等活動

〈所属学会〉

日本社会福祉学会 日本地域福祉学会 日本産業ストレス学会 日本認知症ケア学会
日本介護福祉学会 日本介護福祉教育学会

〈研究団体〉

認知症高齢者グループホーム研究会 (2010～現在に至る)
甲府市との共同研究「ケアマネジメント支援」(2010～2011)

〈審議会活動〉

岐阜市介護認定審査会委員 (2007～現在に至る)

- ②研修会・講演会等の活動 (地域貢献活動を含む)
調査報告会開催「認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護における職員の研修状況に関する調査 報告会」(2011)

畑本 裕介

1. 主な研究活動

〈著書及び論文〉

- ・単著「社会福祉行政の今後の展開」『山梨県立大学人間福祉学部紀要』(第7号) (本紀要に収録)
- ・単著「社会政策の空間 (1) 国民国家を超えて」 坪洋一・堅田香緒里・金子充・西村貴直・畑本裕介『社会政策の視点 現代社会と福祉を考える』法律文化社、2011年11月、75-95頁
- ・単著「社会政策の空間 (2) グローバルな社会政策」 坪洋一・堅田香緒里・金子充・西村貴直・畑本裕介『社会政策の視点 現代社会と福祉を考える』法律文化社、2011年11月、96-117頁
- ・単著「公的扶助制度の歴史」 下村幸二・寺久保光良編『社会福祉士養成 新カリキュラムテキスト 低所得者に対する支援と生活保護制度』久美出版、2011年4月、16-23頁
- ・単著「社会理論と社会システム」 高橋幸三郎・木本明・嶋田芳男・市川和男監修 (ミネルヴァ書房テキストブック編集委員会編)『ミネルヴァ国家試験対策 社会福祉士テキストブック 共通科目ダイジェスト版』ミネルヴァ書房、2010年12月、401-442頁

〈その他〉

- ・問題解説、社会福祉カレッジ編、『第24回社会福祉士国試対策'12 共通科目編』(第22回社会福祉士国家試験「現代社会と福祉」部分の解説、合計10問)、2011年4月
- ・出題及び解説、「社会理論と社会システム」『社会福祉士養成課程 学習の手引き 2011年度用』学校法人NHK学園、2011年1月、89-90頁

2. 主な社会活動

〈研修会・講演会等の活動〉

- ・2011年6月29日 山梨県立大学学術交流会：演題「正しいパターンリズムと不正なパターンリズム」

〈所属学会〉

日本社会学会 会員 1997年4月～
関東社会学会 会員 1997年4月～
日本社会福祉学会 会員 2003年7月～
社会政策学会 会員 2007年7月～

藤谷 秀

1. 主な研究活動

〈学会発表〉

シンポジウム報告「福祉と哲学の接点—倫理としての福祉」(唯物論研究協会第33回研究大会、東京、2010年10月)

〈その他〉

エッセイ『『人間とは誰か』という問い」、総合人間学会『総合人間学会5』、2011年5月、学文社

2. 主な社会活動

〈所属学会〉

日本倫理学会、日本哲学会、実存思想協会、唯物論研究協会、総合人間学会(以上国内)

Martin Heidegger Gesellschaft(国外)

〈審議会等〉

山梨労働局「山梨地方労働審議会」委員(2006年11月～現在に至る)

柳田 正明

I. 主な研究活動

〈著書〉

1. 共著『高齢者介護用語・手続事典』追録33・34号 新日本法規 2010年11月
2. 共著『Q & A 障害者福祉・支援の手引』追録19, 20号 2010年11月、21, 22号 2011年1月
3. 共著『社会福祉用語事典』2010年11月 医学評論社
4. 共著『介護福祉用語事典』2010年11月 医学評論社
5. 共著『第22回社会福祉士国試対策 '11 専門科目編』就労支援サービス 2011年6月 医学評論社

〈報告書〉

1. 共著『知的障害者・精神障害者等の地域生活を目指した日常生活のスキルアップのための支援の標準化に関する調査と支援モデル事例集作成事業』日本リハビリテーション協会 2011年3月 厚生労働省平成22年障害者総合福祉推進事業

2. 共著「重度知的障害者施設における相談援助実習のプログラム開発に関する基礎的研究—のぞみの園モデルの構築に向けて—」『独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園紀要』第4号 P.48-53 2011年6月

〈学会発表〉

1. 共同「重度知的障害者施設における相談援助実習プログラム開発に関する基礎的研究—国立のぞみの園モデル構築に向けて—」日本社会福祉学会第59回大会
2. 共同「知的障害者・精神障害者等の地域生活を目指した日常生活のスキルアップのための支援の標準化に関する調査事業報告」日本社会福祉学会第59回大会

II. 主な社会活動

(ア) 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

日本社会福祉学会、日本介護福祉学会、日本行動分析学会、日本発達障害学会、日本リハビリテーション連会科学学会

日本リハビリテーション連会科学学会社会リハビリテーション研究会幹事

独立行政法人重度知的障害者総合施設のぞみの園参事(調査研究担当)

独立行政法人重度知的障害者総合施設のぞみの園研究会議委員

独立行政法人重度知的障害者総合施設のぞみの園研究倫理審査会委員

新宿区介護認定審査会座長

墨田区障害認定審査会委員

日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員

社会福祉法人旭出生産福祉園オンブズパーソン
社会福祉法人立正光生園監事

山梨県第三者評価審査委員会委員

川崎市民間活力推進委員会委員

(イ) 主な研修会・講演会等の活動(地域貢献活動を含む)

日本知的障害者福祉協会「知的障害福祉士・知的障害援助専門員第8回パワーアップセミナー」講師

日本知的障害者福祉協会社会福祉士養成所講師
東京都介護認定審査委員新任研修講師
札幌きずな園職員研修講師（北海道委託事業）
山梨県立育精福祉センター職員研修講師
国立障害者リハビリテーションセンター秩父学園研修部地域移行コース講師

山中 達也

1. 主な研究活動

〈著書〉

共著「アルコール関連問題ソーシャルワーク・スーパービジョンスーパーバイザー養成プログラムテキスト教材」、日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会スーパービジョン委員会編、2011年8月、pp173-184

〈論文〉

- ・単著「援助者を援助するためのスーパービジョン実践 よりよい利用者援助をめざした神奈川からの発信」、社団法人日本精神保健福祉士協会「精神保健福祉」VOL.39 No.3 通巻75号、2008年9月

〈研究ノート〉

- ・共著「アルコール依存症未治療期間に関する研究～体験談から探る早期発見・早期治療への課題～」、山梨県立大学人間福祉学部研究紀要、2008年12月
- ・共著「川崎市リハビリテーション医療センターの設立経過と活動の実際に関する研究」、山梨県立大学人間福祉学部研究紀要、2011年3月

〈雑誌記事〉

- ・単著「書見台 武井麻子著『ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか－感情労働の時代』、アディクションと家族、24（1）、pp73-75、2007年6月
- ・単著「援助者の援助という視点」、日本アルコール関連問題学会雑誌第12巻、pp84-86、2010年6月
- ・単著「書見台 吉岡隆編著『援助職援助論－援助職が〈私〉を語るといふこと』、アディクションと家族、27（1）、pp59-61、2010年7月

〈報告書等協力〉

- ・研究協力「平成21年度常習飲酒運転者の飲酒

運転行動抑止に関する調査研究報告書」、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）・財団法人日本自動車研究所、2010年3月

- ・委員会協力「精神保健福祉士業務指針及び業務分類（第1版）」、社団法人日本精神保健福祉士協会、2010年6月

〈学会発表〉

- ・個人発表「援助者を援助するためのスーパービジョン実践 よりよい利用者援助をめざした神奈川からの発信」、第7回日本精神保健福祉学会（横浜市）、2008年6月

2. 主な社会活動

〈所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等〉

- ・社団法人日本精神保健福祉士協会
- ・山梨県精神保健福祉士協会
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
- ・日本アルコール関連問題学会
- ・日本嗜癮行動学会
- ・日本病院・地域精神医学会
- ・内閣府委託「常習飲酒運転者の飲酒行動の抑止に関する調査研究」検証実験ワーキンググループ委員（2008年～2010年）
- ・社会福祉法人めぐはうす評議員（世田谷区）、2008年～
- ・財団法人神奈川県社会復帰援護会理事（川崎市）、2010年～
- ・特定非営利活動法人川崎マック理事（川崎市）、2010年～
- ・特定非営利活動法人援助者のためのスーパービジョンを広める会理事（神奈川県）、2005年～
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会スーパーバイザー養成委員会委員、2008年～

〈主な講演会・研修会〉

【2007年度講演等：（計48回）以下抜粋】

- ・社団法人日本精神保健福祉士協会・業務指針提案委員会研修「児童相談所における児童福祉司の業務」、2007年7月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会・スーパービジョンプロジェクト研修会「対

- 人援助境界・バーンアウト・セルフケア」(札幌市)、2007年10月
- ・社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会・サービス提供責任者研修会「スーパービジョン演習」(横浜市)、2007年11月
- ・さいたま市こころの健康センター・第4回さいたま市地域支援フォーラム「かかわりの難しい事例への援助」(さいたま市)、2007年11月
- ・宮城県アディクション問題研究会「援助者を援助するという視点 私を大切にするための6つのステップ」(仙台市)、2008年2月

【2008年度講演等：計50回、以下抜粋】

- ・社団法人日本精神保健福祉士協会・第44回全国大会「PSWのためのセルフヘルプ」(横浜市)、2008年6月
- ・茅ヶ崎保健福祉事務所・母子衛生研修会「母子保健事業従事者のための相談援助の基本」(茅ヶ崎市)、2008年10月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会「スーパーバイザー養成講座・援助者への援助(バーンアウト・セルフケア・援助協会(バウンダリー))」(大阪)、2009年1月
- ・神奈川県精神保健福祉士協会・宿泊研修会①「対人援助者のためのこころとカラダのケア」、②「セルフヘルプグループ体験」(三浦市)、2009年2月

【2009年度講演等：81回、以下抜粋】

- ・日本アルコール関連問題学会・第31回東京大会分科会「援助者のバーンアウト・サポートシステムを考える」(東京都)、2009年7月
- ・川崎市・こんにちは赤ちゃん訪問員養成研修会(全9回)「赤ちゃん訪問員としての訪問活動の実際」(川崎市)、2009年11月～12月
- ・神奈川県厚木市・海老名市高齢者虐待防止講演会「高齢者虐待防止 地域からのメッセージ」(海老名市)、2009年12月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会・スーパーバイザー養成講座「援助者への援助(バーンアウト・セルフケア・援助境界)」(名古屋市)、2010年1月

【2010年度講演等：計105回、以下抜粋】

- ・社団法人日本精神保健福祉士協会・課題別研修「援助職のメンタルヘルス」(さいたま市)、2010年6月
- ・伊勢原市アルコール関連問題研究会・研修会「アルコール関連問題を抱えた方へのインタベンション」(伊勢原市)、2010年7月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会・スーパーバイザー養成講座「援助者への援助(バーンアウト・セルフケア・援助境界)」(大阪市) 2010年9月
- ・医療法人社団學風会 さいとうクリニック・土曜セミナー「はなしを伝える・聴くということ」(東京都)、2010年10月
- ・日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会・全国大会シンポジウム「今、あらためて問う ソーシャルワーカーの使命」(大阪市)、2010年11月

【2011年度講演等：計40回、以下抜粋】

- ・生活保護ケースワーカー養成講座「生活保護ケースワーカーへの援助」(大阪市)、2011年8月
- ・大月市・介護支援専門員研修会「ケアマネジメントに必要な対人援助技術」(大月市)、2011年10月
- ・NPO法人 対人援助・スピリチュアル研究会・第5回学術大会パネルディスカッション「『援助者の』を実践する」(横浜市)、2011年10月
- ・社団法人日本精神保健福祉士協会課題別研修・ソーシャルワーク研修2011「多様な業務にかかわるPSWのメンタルヘルス」(兵庫県)、2011年10月

〈その他の社会活動〉

- ・社会福祉法人ナオミの会母子生活支援施設ナオミホームスーパーバイザー(世田谷区、2010年～)
- ・川崎市宮前区役所保健福祉センター児童家庭支援係スーパーバイザー(川崎市 2009年～)
- ・特定非営利活動法人ゆっくりいそご地域活動支援センタースペース杉田スーパーバイザー(横浜市 2009年～)

吉田 雅彦

I. 主な研究活動

〈論文〉

1. 共著 富士五湖西湖におけるミズムシ *Asellus* (s.str.) *hilgendorfi* Bovallius (*Asellidae*; *Isopoda*) の水平分布
環境動物昆虫学会誌. 21 (4), 231-237 (2010)
2. 共著 Horizontal distribution of benthic macroinvertebrates in Lake Saiko, Japan.
Proceedings of the 17th International Symposium on Chironomidae 256-264. (2011)
3. 共著 Population dynamics of chironomid larvae in a eutrophic-mesotrophic lake, Lake Kawaguchi, Japan
Proceedings of the 17th International Symposium on Chironomidae 296-307. (2011)
4. 共著 A long-term eutrophication process observed from the changes in the horizontal distribution of profundal oligochaete fauna in mesotrophic-eutrophic Lake Kawaguchi, Japan
Turk. J. Zool. 35 (3), 1-9. (2011)

〈報告・研究レポート〉

1. 共著 河口湖における陸水学的研究 —2009年度の理化学調査の結果から—
山梨県立大学人間福祉学部紀要 6, 57-60 (2011)

II 主な社会活動

① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

日本陸水学会甲信越支部幹事 (1999.4—)
山梨県食品技術研究会幹事 (1989.4—)
甲府家庭裁判所参与員 (2004.10—)
コンソーシアムやまなし 学生交流部会長 (2009.4—)
山梨県立大学生生活協同組合理事長 (2011.7—)
山梨大学 理数系教員養成拠点構築事業 評価委員 (2009.9—2011.3)
山梨県立科学館協議会委員 (2010.8—)
山梨県立城西高等学校評議員 (2011.6—)

人間形成学科

池田 政子

1. 主な研究活動

〈報告書〉

- ・共著「やまなし地域女性史『聞き書き』プロジェクト」2010年度研究報告書、山梨県立大学地域研究交流センター、2011年、全80頁

〈学会報告〉

- ・共同報告：日本教師教育学会課題研究Ⅳ「教師教育におけるジェンダー視点の必要性」1. ジェンダー平等保育／教育に関する保育／教育実践と大学で受けた授業科目との関連—卒業生へのインタビューから— 日本教師教育学会第21回大会、2011年9月18日、要旨集録、203～204頁

〈展示・報告〉

- ・共同 (やまなし地域女性史『聞き書き』プロジェクト)：「『聞き書き』証言集 伝えたい 山梨の女性たち——「女医」を中心に」山梨県立博物館「やまなし研究広場」2011/2/11～3/13
- ・共同：「やまなし地域女性史『聞き書き』プロジェクト」山梨県立大学地域研究交流センター研究報告会 2011/5/18

2. 主な社会活動

〈行政・関係団体等活動〉

やまなし子育て支援プラン推進協議会委員 2005年7月～
山梨県私立学校審議会委員 2005年12月～
山梨県社会福祉審議会委員 2009年8月～ その他

〈所属学会〉

日本心理学会 (ジェンダー研究会所属)・日本教育心理学会・日本社会心理学会・日本発達心理学会・日本家族心理学会・日本保育学会・日本女性学会・日本教師教育学会

〈主な研修会・講演会等の活動 (地域貢献活動を含む)〉

「子育て支援リーダー養成講座」(本学・県教育委員会：企画・運営・講師) 2010年～
「甲府市子育て支援講座」(本学・甲府市幼児教

- 育センター：企画・講師）2005 年～
「ことぶき勸学院『男女共同参画社会のあり方』」
（県中北教育事務所：講師）2005 年～
「埼玉県人権保育研修会・実践交流会」（埼玉県
人権保育研究会：講師）2005 年～
「教員免許状更新講習」（本学・県教育委員会：
講師）2009 年～
「やまなしの女性史を学ぶ」（本学・県男女共同
参画推進センター：企画・講師）2008 年～
・講演「子どもの心：理解と援助」富士河口湖町
「地域子育て創生事業」2010/11/12
・講演「ひとりひとりを大切にする保育：ジェ
ンダーの視点から」静岡市男女共同参画課
「保育士・幼稚園教諭研修」静岡市女性会館
2010/11/5
・シンポジウム「聞き書きから山梨の女性史へ」
本学地域研究交流センター・山梨県立男女共同
参画センター「やまなし地域女性史研究プロ
ジェクト」公開講座 2010/11/13
・対談「岡谷『母の家』と山梨の出稼ぎ工女：高
浜竹世と市川房枝、そして山梨の女性たち」本
学地域研究交流センター・山梨県立男女共同
参画センター「やまなし地域女性史研究プロ
ジェクト」公開講座 2010/11/27
・講演「女の子・男の子をどう育てたい？ ——
男女共同参画時代の子どもたちのために」山教
組中巨摩支部三者合同学習会 2010/12/4
・講演「ジェンダーの視点と人権保育」第 26 回
埼玉県人権保育実践交流会 2011/1/30
・講演「男女共同参画社会のあり方」ことぶき勸
学院甲府学園 2011/2/10
・講演「固定的役割分担意識の解消と社会の慣行
の見直し」県立男女共同参画推進センター 男
女共同参画基礎講座 2011/4/15
・講演「山梨の子育て支援の歩みと課題」子育て
支援リーダー養成講座 2011/6/24
・研修講師「子どもの生活変化と発達課題」山梨
県立大学免許更新講習 2011/7/3
・研修講師「子ども・保護者の心に寄り添う援助
の方法」山梨県立大学免許更新講習 2011/7/10
・講演「固定的役割分担意識の解消と社会慣行

- の見直し」開始男女共同参画推進委員学習会
2011/7/19
・講演「男女共同参画社会のあり方」ことぶき勸
学院中巨摩学園 2011/7/29
・講演「男女共同参画の地域づくりに向けて ——
男女共同参画社会はなぜ必要なのか」南アルプ
ス市男女共同参画推進委員研修 2011/8/22
・講演「ジェンダー平等をめざす教育に向けて」
北都留地区教育研究会自立と共生部会学習会
2011/8/23
・講演「心をつなぐコミュニケーション」富士
河口湖町「地域子育て創生事業」2011/9/20
・研修講師「これからの子育て ——男女共同
参画社会の中で」シルバー人材センター
2011/10/11
〈地域貢献活動所属団体〉
やまなし女と男ネットワーク 顧問 2002 年
～

池田 充裕

I. 主な研究活動

〈著書〉

1. 共著（二宮皓編著）『こんなに厳しい！世界
の校則』（担当：「シンガポールの校則」）2011
年 6 月 30 日、メディアファクトリー新書、
90-93 頁、102-103 頁。

〈翻訳〉

1. 共著（渡辺良監訳）『PISA から見る、できる国・
頑張る国—トップを目指す教育』（担当：第 7
章「シンガポール：強靱なパフォーマンスを導
いた急速な改革」）2011 年 6 月 26 日、明石書店、
209-233 頁。

〈報告書〉

1. 単著「シンガポールの教育課程の基準の概要」
「諸外国における教育課程の基準と一教育課程
の編成に関する基礎的研究 報告書 2」平成 22
年度調査研究等特別推進経費調査研究報告書、
国立教育政策研究所、2011 年 3 月、101-110 頁。

〈雑誌〉

1. 単著「シンガポールの初等教育改革—多元
化する中等教育段階への対応」『内外教育』第

6044号、時事通信社、2010年12月14日、10-12頁。

2. 単著「世界の教育事情 教員養成と教員資格制度の各国事情 シンガポール（上）NIEが中枢を担う教員資格プログラム」『教育資料』第1145号、日本教育新聞社、2010年12月27日、22-23頁。

3. 単著「世界の教育事情 教員養成と教員資格制度の各国事情 シンガポール（下）初等教育の教員養成と今後の課題」『教育資料』第1148号、日本教育新聞社、2011年1月24日、22-23頁。

4. 単著「シンガポールの教員養成に学ぶ一国内唯一の教員養成機関が実施する養成・研修プログラム」『シナプス』第9号、ジアース教育新社、2011年6月1日、18-21頁。

（学会発表）

1. 個人「シンガポールにおける初等教育改革の現状と課題—多様化する中等教育段階への対応」日本教育制度学会第18回大会、2010年11月14日。

沢登芙美子

I. 主な研究活動

文化芸術

〈三味線演奏〉

① 「喜撰」2011年4月 国立劇場

唄、東音 宮田哲男・東音 志村かしわ・東音 園井英子・東音 小山孝恵・東音 大森多津子・東音 半田昌恵

三味線、東音 岩田喜美子・東音 新井康子・東音 植松美名・東音 塚原勝利・沢登芙美子・坪井一高・小原麻美

囃子、中川善雄・橘内幹・望月太喜男・福原百之助・田中佐幸

「都風流」2010年10月 山梨県民文化ホール

三味線、岡安喜和・赤木夕希子・沢登芙美子

② 「藤娘」「都風流」「紙人形」2010年12月 山梨県立大学講堂

キッズ長唄教室（文化庁委託事業）と山梨県立大学による交流演奏会

三味線、志村かしわ・沢登芙美子・東音 山本英利子・学生・幼児・小学生他

唄、東音 小林百合・岡安喜和代・岡安喜喬・岡安喜和沙彩

④ 「新曲 浦島」2011年9月 紫山会館

唄、志村かしわ・岡安喜和代

三味線、沢登芙美子・吉住小しな

⑤ 「土蜘蛛」2011年9月 紫山会館

唄、東音 園井英子・佐藤亜紀・黒田美穂・岩下昌美

三味線、沢登芙美子

⑥ 「鷺娘」2011年9月 紫山会館

唄、山崎恵美・今野明子

三味線、沢登芙美子・小原麻美・大滝由佳

⑦ 「新曲 浦島」2011年10月 東京エレクトロン文化ホール

唄、志村かしわ・岡安喜和代

三味線、東音 貴音英・沢登芙美子

II 主な社会活動

① 主な所属学会・行政機関・関係団体等審議会
日本音楽教育学会会員

日本民俗音楽学会会員

山梨県防災会議水防部会委員（2008—）

山梨県地価調査委員会委員（2010—）

山梨県地方最低賃金審議会委員（2010—）

③ 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

1、子育て支援講座講師「劇遊び」2011年1月 甲府市北部幼児教育センター

2、子育て支援講座講師「音で遊ぼう」2011年6月、甲府市中央部幼児教育センター

3、キッズ長唄教室（文化庁委託事業）と山梨県立大学による交流演奏会（山梨県立大学講堂 2010年12月）

4、山梨県私立幼稚園研修会講師「協同する音楽表現」2011年8月、甲府西幼稚園

5、地域子育て創生事業講師「子どもから学ぶ音楽表現」河口湖町・山梨県立大学連携講座 2011年9月 富士河口湖町 子ども未来創造館

6、教員免許更新講習、選択講座『幼稚園教諭の

実践力を高める』〈子どもの音楽表現と援助〉

2011 年 7 月、山梨県立大学

高野 牧子

I. 主な研究活動

〈著書〉

1. (共著)『子どもの元気を取り戻す保育内容「健康」』9 章担当、pp.83-92、杏林書院、2011 年 3 月

2. (共編著)『舞踊学の現在～芸術・民族・舞踊からのアプローチ～』「Ⅲ舞踊と教育」部分担当、(2011 年 3 月)、文理閣、pp.213-231, pp.245-262

〈論文〉

1. (共著)「保育者養成における野外教育」(2011) 山梨県立大学人間福祉学部紀要、第 6 号、pp.15-20

〈学会シンポジウム パネラー〉

1. 「幼児と保護者を対象とした身体表現活動」第 64 回保育学会自主シンポジウム、2011.5.22. 玉川大学、第 64 回日本保育学会発表要旨集、p132

〈報告書〉

1. 「子どものからだ 一発達と運動一」平成 22 年度地域子育て創生事業 富士河口湖町・山梨県立大学連携講座報告書、pp.14-16

II. 主な社会活動

① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

日本体育学会 1986 年 9 月～

舞踊学会 1988 年 4 月～

日本保育学会 1996 年 4 月～

人類学会 2000 年 4 月～

日本発育発達学会体育科教育学会

山梨県女子体育連盟理事 1997 年 4 月～

社団法人日本女子体育連盟理事 2008 年 4 月～2010 年 3 月

社団法人日本女子体育連盟常務理事 2010 年 4 月～

「もりのようちえん」全国大会実行委員 2009 年 11 月～2011 年 3 月

② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動

を含む)

2010 年 11 月 6 日 平成 22 年度笛吹市協会員フォローアップ研修 講師

2011 年 5 月 13 日 ～富士河口湖町子育て支援(2 歳児コース) 講師 年 10 回

2011 年 5 月 28 日 山梨県女子体育連盟研究大会 講師

2011 年 5 月 27 日～ あけぼの医療福祉センター親子講座講師 年 6 回

2011 年 6 月 24 日 甲府市北部幼児教育センター 月齢別講座 1 歳 8 か月～2 歳児コース講師

2011 年 6 月 24 日～ 山梨県子育て支援リーダー養成講座(年 6 回) 講師・コーディネーター

2011 年 7 月 29・30 日 平成 23 年度幼稚園免許更新講習会 講師

2011 年 8 月 11・12 日 平成 23 年度武道・ダンスの必修化に向けた実技指導者講習会講師

2011 年 8 月 19・20 日 (社)日本女子体育連盟平成 23 年度サマーセミナー講師

2011 年 8 月 25 日～ 山梨県私立幼稚園協会西部地区研究会 講師 年 3 回

2011 年 10 月 7 日 富士河口湖町平成 23 年度子育て創生事業 講師・コーディネーター

2011 年 10 月 14 日 市川三郷町立上野小学校教育講演会 講師

2011 年 10 月 21 日 甲府市中央部幼児教育センター月齢別講座 1 歳 8 か月～2 歳児コース 講師

2011 年 11 月 11 日 平成 22 年度笛吹市協会員フォローアップ研修 講師

鳥居美佳子

1. 主な研究活動

〈研究論文〉

・共著 Possible participation of extracellular calcium-sensing receptor in blood pressure regulation in rats. Brain Research. 1367 : 181-187, 2011 年 1 月

・共著「クレペリン検査中の前頭部脳血流の変

化」, 東京家政大学臨床相談センター紀要 11 : 45-61, 2011 年 3 月

- ・単著「授業を活用した実践型栄養教育カリキュラムの開発 (第 2 報)」, 山梨県立大学人間福祉学部紀要 6 : 61-69, 2011 年 3 月

2. 主な社会活動

〈行政・関係団体等活動〉

- ・山梨県社会教育委員, 2010 年 10 月～現在
- ・有識者委員, フードバンク山梨「農林水産省農山漁村 6 次産業化対策事業フードバンク推進事業検討会」, 2010 年 7 月～2011 年 3 月

〈所属学会〉

日本家政学会、日本生理人類学会、日本機能性食品医用学会、日本食育学会

〈研修会・講演会等〉

- ・講座講師, 甲府市月齢別講座「家庭における食育」, 2011 年 1・10 月
- ・講演会講師, NPO 法人学びの広場ふえふき教育講演会「子どもの健康を守り育てる～食育をととして～」, 2011 年 1 月
- ・研究会講師, 山梨私立幼稚園協会中部地区研究会第 3 分科会, 2011 年 6・7・8・10 月
- ・研修会講師, 地域連携講座 (進徳幼稚園 PTA 研修会)「第 2 回子育て食育講座」, 2011 年 7 月
- ・研修会講師, 山梨県子育て支援リーダー養成講座, 2011 年 7 月
- ・研修会講師, 平成 23 年度教員免許状更新講習 (選択講座)「子どもと家庭のための食育実践力」, 2011 年 7 月
- ・学習会講師, 都留市未来型農業推進協議会学習会「野菜と食について」, 2011 年 9 月

〈雑誌記事執筆〉

- ・単著「美味しい処方箋 食育的作り置き・保存食メニュー」『e-mediceo.com』2010 年 6 月-2011 年 3 月号, メディセオ, 2010 年 11 月-2011 年 3 月
- ・単著「美味しい処方箋 サプリメントに頼り切らない体調改善レシピ」『e-mediceo.com』2011 年 4-10 月号, メディセオ, 2011 年 4-10 月

古屋 祥子

1. 主な研究活動

【実戦報告】

- ・「創作オペレッタの実践報告」山梨県立大学人間福祉学部研究紀要 (共著: 古屋祥子、沢登芙美子、高野牧子) 2010 年 11 月

【美術作品発表】

- ・「風知草」(レリーフ)
31st J.A.M.A. (日本藝術メダル協会) 創作メダル展 [文京区シビックセンター] 2010 年 11 月
文京区教育長賞受賞
- ・「何かが生まれるとき」(アートメダル)
31st J.A.M.A. 創作メダル展記念メダルコンペ採用 2010 年 11 月
- ・「リトル・ボーイ」(木彫)
「空間と広がりの中に」展 文房堂ギャラリー (東京) 2010 年 12 月
- ・「マーメイド」(木彫)
「空間と広がりの中に」展 文房堂ギャラリー (東京) 2010 年 12 月
- ・「海を汚したのは誰」(木彫)
85th 国展 国立新美術館 (東京) 2011 年 4 月
- ・「SKETCH OF HERENT」(アートメダル)
II INTERNATIONAL WORKSHOP OF MEDALS AND SMALL SCULPTURE N O K (ベルギー・ヘレント市) 2011 年 7 月
- ・「ACRYL WORK NO.1 ~ 2」(小彫刻)
II INTERNATIONAL WORKSHOP OF MEDALS AND SMALL SCULPTURE N O K (ベルギー・ヘレント市) 2011 年 7 月
- ・「ACRYL WORK NO.3 ~ 4」(小彫刻)
II INTERNATIONAL WORKSHOP OF MEDALS AND SMALL SCULPTURE N O K (ベルギー・ヘレント市) 2011 年 7 月
- ・「ACRYL WORK NO.5 ~ 6」(アートメダル)
II INTERNATIONAL WORKSHOP OF MEDALS AND SMALL SCULPTURE N O K (ベルギー・ヘレント市) 2011 年 7 月
- ・「PROCESS OF THE CIRCLE」(アートメダル)
II INTERNATIONAL WORKSHOP OF

MEDALS AND SMALL SCULPTURE N
OK (ベルギー・ヘレント市) 2011 年 7 月

2、主な社会活動

① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

日本藝術メダル協会 (J.A.M.A.) 理事 2010.6
～

国際メダル協会 (F.I.D.E.M.) 会員 2002.9 ～

SUMIO ART MEDAL 会員 2005.10 ～

美術教育研究会幹事 2003.9 ～

美術解剖学会会員 2008.6 ～

山梨県大規模小売店舗立地審議会委員 2010.7
～

② 主な研究会・講演会の活動 (地域貢献活動を含む)

・森のようちえん全国交流フォーラム in 山梨 実行委員 2009 年 10 月～2010 年 11 月

・森のようちえん全国交流フォーラム in 山梨 分科会講師 2010 年 11 月

・山梨県大規模小売店舗立地審議会 委員 2010 年～2011 年

・甲府市中央部幼児教育センター月齢別講座 講師 2011 年 1 月

・甲府市北部幼児教育センター月齢別講座 講師 2011 年 1 月、10 月

・山梨私立幼稚園協会西部地区研究会 講師 2011 年 1 月、6 月、10 月

・II International Workshop for Medal & Small Sculpture in Herent,Belgium 参加 2011 年 7 月

・「地域子育て創生事業」富士河口湖町

・山梨県立大学連携講座 講師 2011 年 10 月

・峡南地区教育祭図画・美術作品展研究会および審査会 講師および審査員 2011 年 11 月

堀井 啓幸

I. 主な研究活動

〈主な論文・著書等〉

1、単著「特集論文 臨床的学校経営学研究の可能性—実践における研究者の『当事者性』—」大塚学校経営研究会『学校経営研究』第 36 巻

2011 年 4 月 39～47 ページ

〈その他論文・著書〉

1、単著「教育論壇 確かな学力の向上を図る校長の役割—授業改善と教員の指導力向上—」全国連合小学校長会編集『小学校時報 11』2010 年 11 月、4～8 ページ

2、単著「Q & A 学校経営の課題 学校支援本部事業の実施と課題」『教室の窓』Vol32 東京書籍、2011 年 1 月、24～27 ページ

3、単著「イギリスの教員法制と教員政策」杉原誠四郎監修 (白石裕・葉養正明・結城忠・若井彌一編集)『必携 学校小六法』協同出版、2011 年 2 月、891～892 ページ

4、単著「長野県らしい公民館とは—公民館大会に参加させていただいて—」『長野県公運協便り』第 106 号、2011 年 3 月、2 面

5、単著「保育士に安全配慮義務があるとする前提条件」坂田仰・山口亨編『教育紛争判例詳解—問われるスクール・コンプライアンス—』学事出版、2011 年 3 月、65～73 ページ

6、単著「子どもの看護休暇」「育児短時間勤務」「早出遅出勤務」「夏季休暇」「修学部分休暇」『ザ・特集 学校管理職選考 過去問の演習と合格対策』教育開発研究所、2011 年 4 月、304～308 ページ

7、単著「服務管理にどう取り組むか」佐藤晴雄編『校長入門』教育開発研究所、2011 年 4 月、117～122 ページ

8、単著「特別活動」『2011～2012 年版 最新教育基本用語』小学館、2011 年 4 月、216～225 ページ

9、単著「学校表簿」「学校会計」「学校施設の目的外使用」「スクール・コンプライアンス」『ザ・特集 NO 33』教育開発研究所、2011 年 5 月、20～23 ページ

10、単著「学校評価を生かす学校改善」『教職研修』2011 年 7 月号 (通巻第 467 号)、教育開発研究所、111～113 ページ

11、単著「意思形成システムの整備と意思決定」天笠茂・北神正行編『学校管理職の経営課題 第 4 巻—「つながり」で創る学校経営—』ぎょ

うせい、2011 年 10 月、43～63 ページ

Ⅱ 社会活動

① 主な所属学会・研究団体、行政機関・関係団体等審議会等活動

〈学会「役職」等〉

日本建築学会「教育施設小委員会委員」1997 年 5 月～

日本学習社会学会「常任理事」2003 年 11 月～
日本教育制度学会「第 18 回大会実行委員長（山梨県立大学）」2010 年 11 月 13・14 日

筑波大学学校教育学会「会長」2010 年 6 月～

日本教育学会

日本教育経営学会

日本教育行政学会

日本生涯教育学会

日本学校教育学会

〈山梨県内〉

山梨学校応援団育成協議会委員（委員長）、
2008 年 12 月～2011 年 3 月

山梨県立城西高等学校学校評議員、2008 年 5 月～2011 年 3 月

甲斐市コミュニティスクール推進委員会委員、2010 年 7 月～

② 主な研修会・講演会等の活動（地域貢献活動を含む）

・茗溪会管理職等研修会講演「学校評価システムについて—学校経営の視点から：その運営と諸課題への対応について—」ローズホテル横浜にて、2010 年 12 月 11 日

・平成 23 年度峡南地域フォーラム講演「地域全体で担う子どもたちの教育—今求められる新たな公共とは何か—」身延町総合文化会館にて、2011 年 8 月 20 日

山田 千明

1. 主な研究活動

（紀要論文）

・共著「児童福祉学専攻における病棟保育見学実習の教育効果について」共栄学園短期大学『共栄学園短期大学紀要第』27 号、2011 年、177—198 頁、（共著者：高橋君江、石田治雄、林恵津子）

（学会発表等）

・共同発表「保育士養成校における病棟保育教育のあり方：保育士養成校に対する質問紙調査による検討」第 15 回医療保育学会年次大会、2011 年 6 月 5 日（共同発表者：林恵津子、高橋君江、石田治雄）

・共同発表「保育者の協働・専門職連携教育構築に関する研究—病棟保育における保育職と他職種の協働・連携に関する実態調査より—」全国保育士養成協議会第 50 回研究大会、2011 年 9 月 9 日（共同発表者：林恵津子、高橋君江、石田治雄）

（研究助成費獲得）

・研究代表者、全国保育士養成協議会 関東ブロック ブロック研究：保育者の協働・専門職連携構築に関する研究—病棟保育における保育職と他職種の協働・連携に関する実態調査より—

2. 主な社会活動

〈行政・関係団体等活動〉

・山梨県幼稚園教育研究協議会会長（2010 年～現在）

・甲府市男女共同参画審議会委員（2009 年～現在）

〈所属学会〉

・日本比較教育学会、日本教育学会、異文化間教育学会、日本保育学会、国際幼児教育学会（「理事」（2006 年 4 月～現在）、日本国際理解教育学会、筑波大学教育学会、筑波大学学校教育学会